



〈指揮〉角田鋼亮

〈ソプラノ〉伊藤 晴

〈テノール〉宮里直樹

〈バリトン〉大山大輔

〈オルガン〉富田一樹

# The Symphony Hall Silvester Concert

## シルベスターコンサート 2021

モーツァルト：歌劇『フィガロの結婚』より「もう飛ぶまいぞ、この蝶々」

ビゼー：歌劇『カルメン』より「闘牛士の歌」

プッチーニ：歌劇『ラ・ボエーム』より「冷たい手を」

プッチーニ：歌劇『ラ・ボエーム』より「私の名はミミ」

マスカーニ：歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より間奏曲

ヴェルディ：歌劇『リゴレット』より「風の中の羽のように」女心の歌

プッチーニ：歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」

サン＝サーンス：交響曲 第3番「オルガン付き」より ほか

〈管弦楽〉日本センチュリー交響楽団

〈司会〉堀江政生(朝日放送テレビアナウンサー)

オペラ界のスター歌手が豪華共演!!



2021 12.31 (金) ザ・シンフォニーホール 主催：ザ・シンフォニーホール  
17:00開演(16:00開場) SS 12,000円 S 10,000円 A 8,000円 B 6,000円(全席指定/税込)

ご予約・お問合せ ■ ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>

■ e+(イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall> (パソコン・携帯)

プレイガイド ■ ローソンチケット <https://l-tike.com/symphonyhall> [Lコード:51931]

■ チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/symphonyhall/> [Pコード:197-391]

\*未就学児のご入場は御遠慮いただいております。  
\*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が  
変更になる場合がございます。予めご了承ください。

# The Symphony Hall SILVESTER CONCERT

## ジルベスターコンサート 2021

毎年華やかなカウントダウンコンサート&ニューイヤーコンサートを開催してきたザ・シンフォニーホールだが、昨年はコロナ禍のため開催を断念。2021年の大晦日は、17時開演のジルベスターコンサートという形で開催されることとなった。出演者もこれまでとは違うオール日本チーム。気鋭の指揮者角田鋼亮、日本センチュリー交響楽団、伊藤晴(ソプラノ)、宮里直樹(テノール)、大山大輔(バリトン)という実力派声楽家によるオペラアリアを中心とした珠玉のプログラムを楽しませてくれる。フィナーレはサン＝サーンス《交響曲第3番「オルガン付き」》。このホールのシンボルとなっているスイス・クーン社製のパイプオルガンを熟知した俊英オルガニスト、冨田一樹の知性と情熱に満ちた音色がオーケストラのサウンドと響き合い、希望に満ちた新たな年への扉を開いてくれることだろう。

文 森岡 葉

### [指揮] 角田 鋼亮 Kosuke TSUNODA, Conductor

東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2016年、第11回名古屋ベンクラブ音楽賞を受賞。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団等と共演している。現在、セントラル愛知交響楽団常任指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者のポジションを務めている。いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。



© Hikaru Hoshi

### [ソプラノ] 伊藤 晴 Hare ITO, Soprano

三重大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第25期生修了。ミラノ、パリで研鑽を積み、2013年パリ地方音楽院修了。藤原歌劇団では、『ラ・ボエーム』ムゼッタでデビュー以降、『カルメン』ミカエラ、『ラ・トラヴィアータ』ヴィオレッタ、『愛の妙薬』アディーナで高い評価を得る。近年ではチョン・ミョンフン指揮『カルメン』フラスキータ、小澤征爾指揮/15 ロームシアター京都竣工式「第九」、バッティストーニ指揮『カルミナ・ブラーナ』等で活躍している。藤原歌劇団団員。日本オペラ協会会員。



© 尾鹿 望

### [テノール] 宮里 直樹 Naoki MIYASATO, Tenor

東京藝術大学卒業。同大学院修了。2014年度明治安田クオリティオブライフ文化財団の海外音楽研修生としてウィーン国立音楽大学に学ぶ。第23回リッカルド・ザンドナーイコンコルソ第2位。オペラでは日生劇場、東京二期会をはじめ数々の舞台において『トスカ』カヴァラドッシ、『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『ランスへの旅』リーベンスコフ伯爵、『ファルスタッフ』フェントン、『愛の妙薬』ネモリーノなどに出演。2022年、新国立劇場『ばらの騎士』テノール歌手、日生劇場『ランメルモールのルチア』エドガルドに出演予定。二期会会員。



© 深谷義宣auraY2

### [バリトン] 大山大輔 Daisuke OYAMA, Baritone

東京藝術大学首席卒業。同大学院修士課程オペラ科修了。2008年に兵庫県立芸術文化センター『メリー・ウィドウ』のダニロ役で鮮烈なデビューを飾って以降、多くのオペラ上演で活躍。「井上道義×野田秀樹」による『フィガロの結婚』フィガロや、手塚治虫原作・宮川彬良作曲歌劇『ブラック・ジャック』タイトルロール、異彩を放つシアターピース、バーンスタイン『ミサ』でのセラブラント等、独自性の強い作品での主役として圧倒的な存在感を示している。その多彩な経験と独自の表現力から、台本執筆、MC・ナレーション、歌唱・演技指導にも定評がある。



© Yoshinobu Fukaya

### [オルガン] 冨田 一樹 Tomita KAZUKI, Organ

大阪音楽大学オルガン専攻で最優秀賞を得て首席で卒業。同大学音楽専攻科オルガン専攻修了。ドイツ・リュウベック音楽大学大学院オルガン科修士課程を最高得点で修了。オルガンを土橋葉、アルフィート・ガストに師事。古楽をハンス・ユルゲン・シュノールに師事。ライブツィヒ第20回バッハ国際コンクールのオルガン部門にて日本人初となる第一位と聴衆賞を受賞。平成29年度「咲くやこの花賞(音楽部門)」(2017年12月)、「音楽クリティック賞(奨励賞)」(2018年1月)を受賞。ドキュメンタリー番組「情熱大陸」に出演。(一社)日本オルガニスト協会会員。



### 日本センチュリー交響楽団 Japan Century Symphony Orchestra

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、2019年に楽団創立30周年を迎えた。現在は50名のメンバーが在籍。飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザーを務め、2021年4月より久石譲が首席客演指揮者に就任。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」をはじめ教育プログラムや地域連携事業にも力を入れている。

オフィシャル・ホームページ <https://www.century-orchestra.jp/>



© Masaharu Eguchi